

## PROFILE

**JALUX**は、  
JALグループの  
流通・サービスの中核企業として、  
航空分野を基盤に  
事業の拡大をはかってまいりました。

“幸せづくりのパートナー”  
を企業理念に、  
これからもお客様の満足を実現できる  
「生活提案企業」として、  
たゆまぬ成長を目指してまいります。

## トップメッセージ(営業の概況)

流通・品質の総点検により、  
信頼性と収益力の向上を促進。



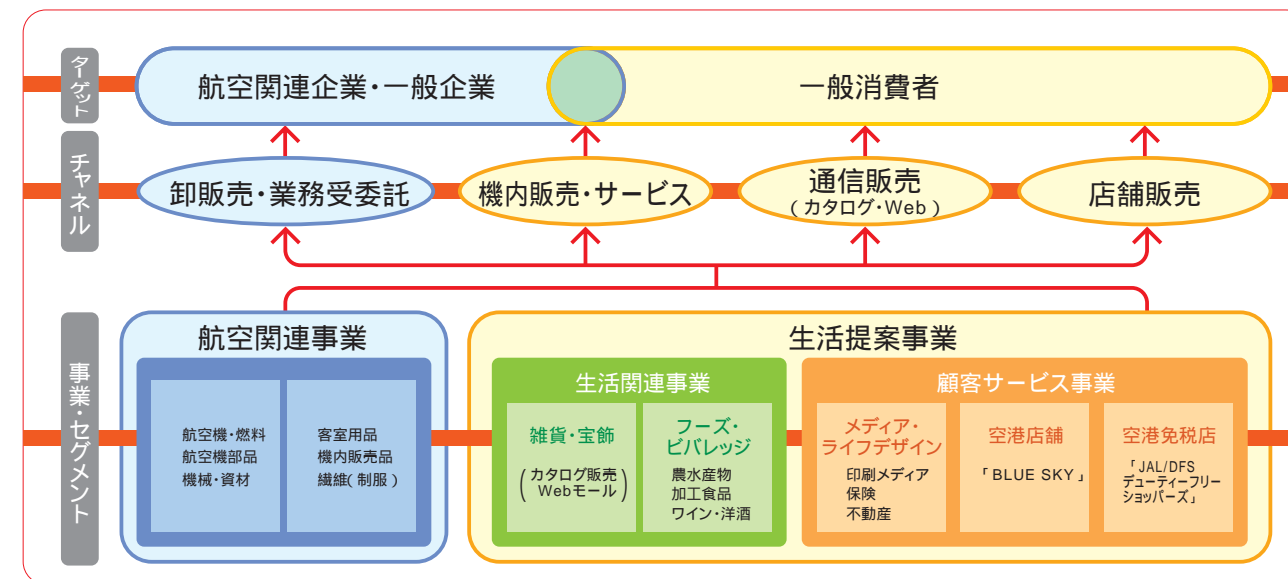
代表取締役社長(兼)会長  
横山 善太

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
**JALUX**は2002年2月に東証2部への上場を果たし、同4月より上場企業としての実質的な初年度が始まりました。  
この1年間においては、企業の社会的使命と責任に対する自覚を強め、各事業における仕入・販売の流通や品質管理についての総点検を、グループ一丸となって推進してまいりました。  
そして、有効と判断される施策は迅速に実施し、経営効率の向上と事業基盤の強化に努め、目標の達成をはかってまいりました。

今後につきましては、厳しい環境も予測されますが、**JALUX**グループの中長期的な成長を見据え、良き企業市民として社会から信頼される「幸せづくりのパートナー」を目指し、皆様のご負託にお応えすべく企業価値の向上に尽力してまいります。

## CONTENTS

トップメッセージ(営業の概況)	2-4
財務ハイライト	5
<b>JALUX</b> の中期ビジョン	6-7
連結財務諸表	8-9
株式情報 / 株主メモ / 株価・出来高の推移	10
株主優待	11
会社概要 / ホームページのご案内	12



### 当期の連結業績の概況

2003年3月期は、前期に対し航空関連需要の回復がみられたものの、消費動向などは総じて低調に推移してまいりました。  
そのような環境下、JAL(日本航空株式会社)との取引形態の変更(9ページをご参照ください)により、売上高は869億円(前期比96%)となりましたが、「生活提案事業」の強化などにより、売上総利益においては195億円(同106%)と増益を果たしました。  
そして、販売費・一般管理費の抑制により、経常利益は19.8億円(同124%)、当期純利益は10.3億円(同150%)と、前期を上回る業績をあげることができました。  
次に、航空関連事業および生活提案事業の営業成果を、売上総利益の増減でご説明いたします。

### 航空関連事業の売上総利益は4億円の増益(前期比115%)

航空マーケットの需要回復により、中古航空機、航空機部品、機内販売用免税品の販売や、航空客室用品調達業務などが順調に推移し、売上総利益は32億円となりました。

### 生活提案事業の売上総利益は7億円の増益(前期比104%)

カタログ・Webによる通信販売や、オリジナル食品、贈答用食品、ワインなどの販売において増益となりました。  
また、マーケティング力の強化やサービスの向上などにより、空港店舗「BLUE SKY」「JAL/DFS デューティーフリー ショップス」で大幅な増益をおさめるとともに、印刷メディア、ライフデザインビジネス(保険・不動産)も順調に推移し、売上総利益は162億円となりました。

商品トピックス

デスカイシリーズ

JALUX オリジナル食品「デスカイシリーズ」において、「カレーデスカイ チキン」と「マロンデスカイ(冷凍焼き栗)」を新発売いたしました。



POL ROGER社シャンパン

フランスで150年以上の伝統を誇り、高い評価を受けるシャンパンの逸品「POL ROGER(ポール・ロジェ)」の輸入・販売を開始いたしました。



唐芋レアケーキ「ホワイトラプリー」

空港店舗「BLUE SKY」の人気商品「唐芋レアケーキ」に、新作「ホワイトラプリー」が加わり、千歳空港店にて発売を開始いたしました。



無添加石鹸「MASACO」

JALUXwebにてご紹介の、100% ナチュラルココナッツ石鹸「MASACO」に、多くのご好評をいただき、大手雑貨専門店などにおける販売を開始いたしました。



喫煙エリアシステム

空港や各種施設へ販売を行っている、喫煙エリア気流制御システム「トルネックス」について、当期は10施設への販売・納入を実施いたしました。



来期の連結業績の見通し

2004年3月期においては、消費を取り巻く環境が引き続き厳しい状況で推移するものと予想されます。特に上期における航空旅客需要の低下が見込まれ、航空関連事業の減収などによる売上高の減少が予想されます。

しかし、引き続き事業効率を重視し、収益性の低い事業の効率化または縮小をすすめる一方、生活提案事業におけるダイレクトチャネルの拡充をはかり、利益率の向上を目指してまいります。

そして、売上総利益については2003年3月期を上回る201億円(前期比103%)、経常利益は20億円(同101%)、当期純利益10.4億円(同100%)と、概ね実績を維持できるものと見込んでおります。

JALUXグループは、“Challenge & Change Yes, we can”の精神で、外部環境の変化に対応し、常に最適な事業ポートフォリオを追求できる組織体制を構築してまいりました。

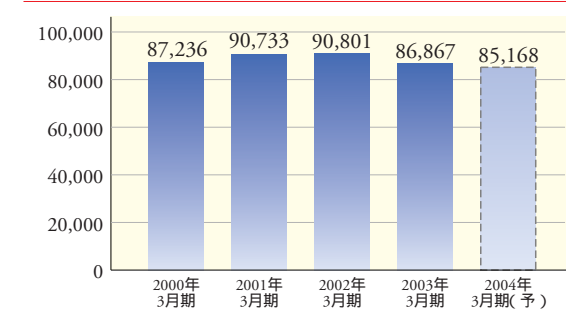
加えて、多種の商品・サービスと、卸販売、業務受託、通信販売、店舗販売などの多様なチャネル・方法を効率的に組み合わせることにより、確実な成長を遂げてまいりました。

来期においても、中長期的な成長の継続を見据え、目標の達成に向けて邁進してまいります。

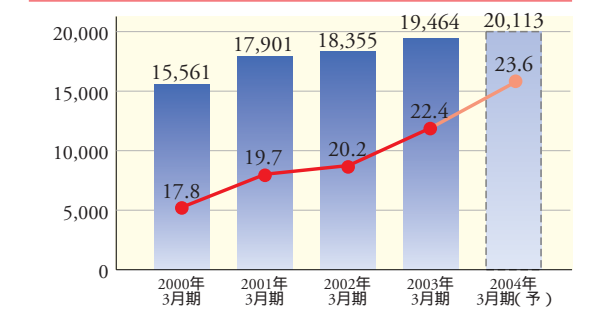
引き続き一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

財務ハイライト(連結)

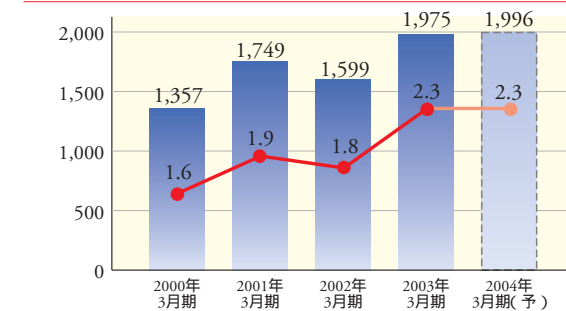
売上高



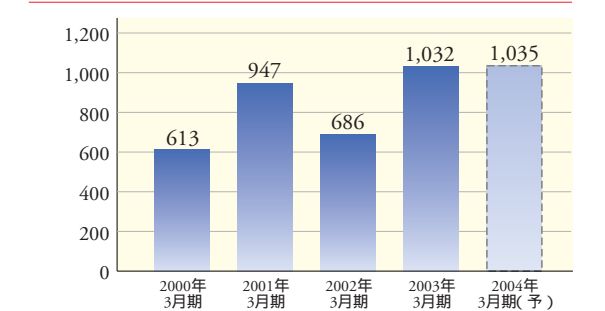
売上総利益



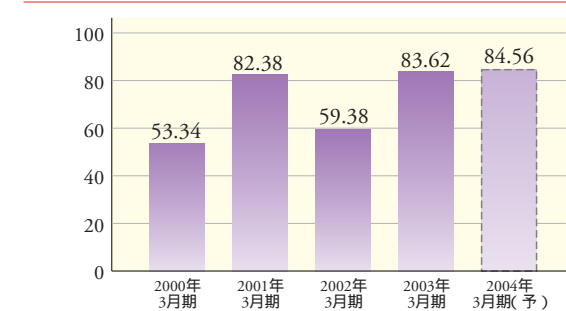
経常利益



当期純利益



1株当たり当期純利益



1株当たり純資産額

